

V I E W

No. 83

発行責任者 湊 伸一

発行編集者 教 宣 部

検査周期を延伸して今年度は17日も「白日(非稼働調整日)」があるのではないのか？！

あまりにもひどい12月の休日指定！！

11月10日に「12月分の休日予定表」が職場に貼りだされました。あまりにもひどいその内容を見て驚いた社員も多かったと思います。ここ数年は「新幹線車両の運用の都合」ということで土・日や正月の出勤日の指定が多くやられていました。近い時期でいうと昨年の12月は全ての日曜日と12月31日の大晦日が出勤でした。今年に入って1月1日・2日も出勤でした。この間会社は「変形勤務なので日曜出勤もあたりまえ」という態度でした。

たしかに前年度のH27年度も1年間に特休を10日間分散付与しているような状況でしたが、しかし今年の3月ダイヤ改正時に「交番検査の回帰キロを3万キロから倍の6万キロにする検査周期延伸」を行い、「特休の分散付与」どころか逆に今年度(H28年度)は「1年で17日の白日(非稼働調整日)が発生する」という「余裕」のある状態だったのです。そして、4月から11月までは「訓練」等の関係も含め若干土曜日出勤や平日の休日指定があったものの大きな変化はありませんでした。

「新交換」で苦勞している社員の気持ちを考えているのか？！

ところが12月の休日指定は18日の日曜日が出勤、24日・25日の土・日が出勤、年末の28日・29日・30日(水・木・金)を休ませて大晦日の12月31日を出勤日に指定しています。年間17日もの「非稼働調整日」があるのに「もう少し休日指定を調整できないのか」というのが社員の正直な気持ちだと思います。現場では、3月末以降「新交検(140分)」の作業を現場作業者の「工夫」で大きな遅れが出ることもなく廻しています。

このような社員の苦勞にんえようという気持ちは会社にはあるのでしょうか？！